

2024年3月期 決算説明資料



2024年5月21日
株式会社ファルテック

AGENDA

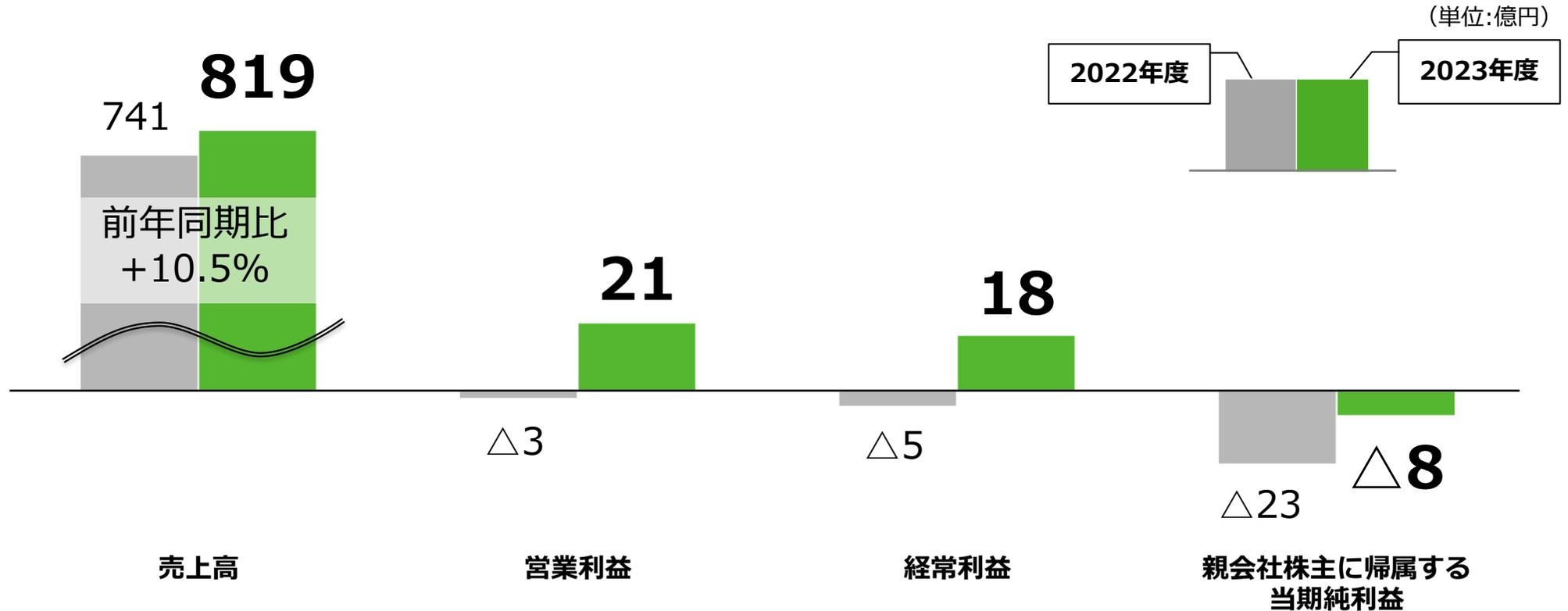
1. 2023年度決算
2. 2024年度業績予想
3. FY23-FY26中計 (FSX 2026) 進捗

2023年度 連結決算

※当資料金額表記は以降ページ未満四捨五入

1. FY23 決算

- 得意先の生産台数の回復やコストに見合った価格反映、構造改革の進捗等により増収増益
- 国内工場及び英国子会社の減損損失を計上し当期純損失



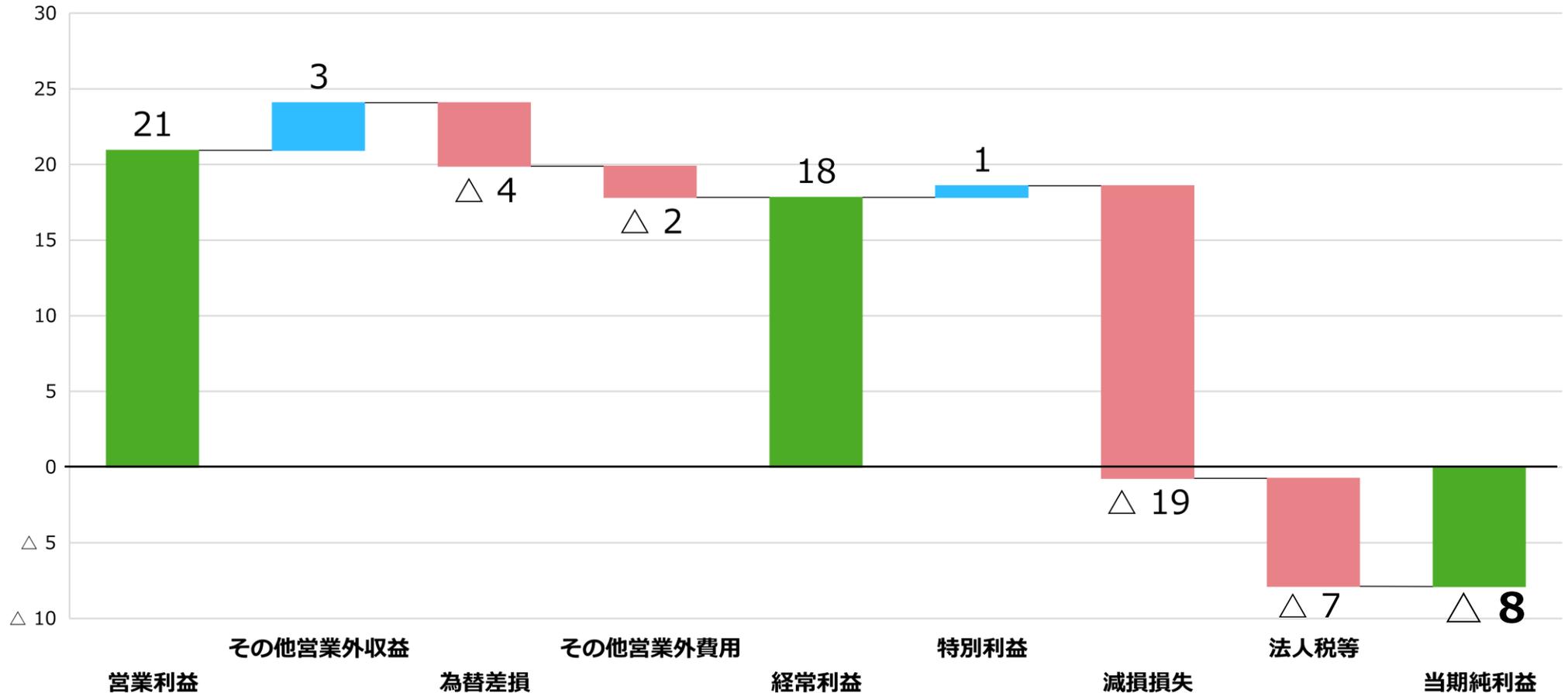
為替 2022年度 : USD 130.78円 GBP 161.55円 CNY 19.39円 THB 3.73円
2023年度 : USD 140.55円 GBP 174.97円 CNY 19.81円 THB 4.04円

2023年度 連結決算（営業利益-当期純利益）

1. FY23 決算

■ 国内工場及び英国子会社の減損損失を計上したことにより赤字

(単位：億円)



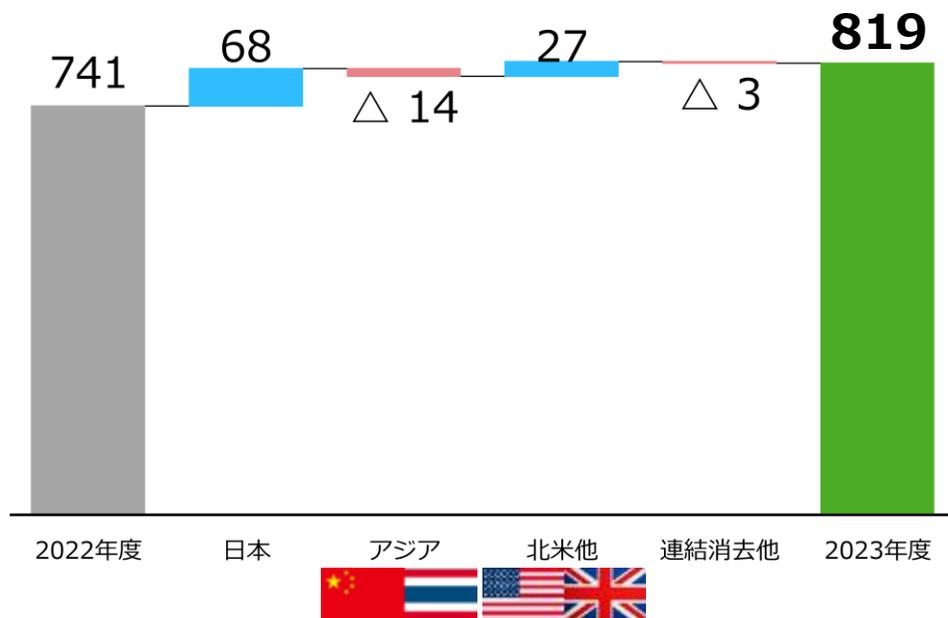
2023年度 連結決算（地域別増減分析）

1. FY23 決算

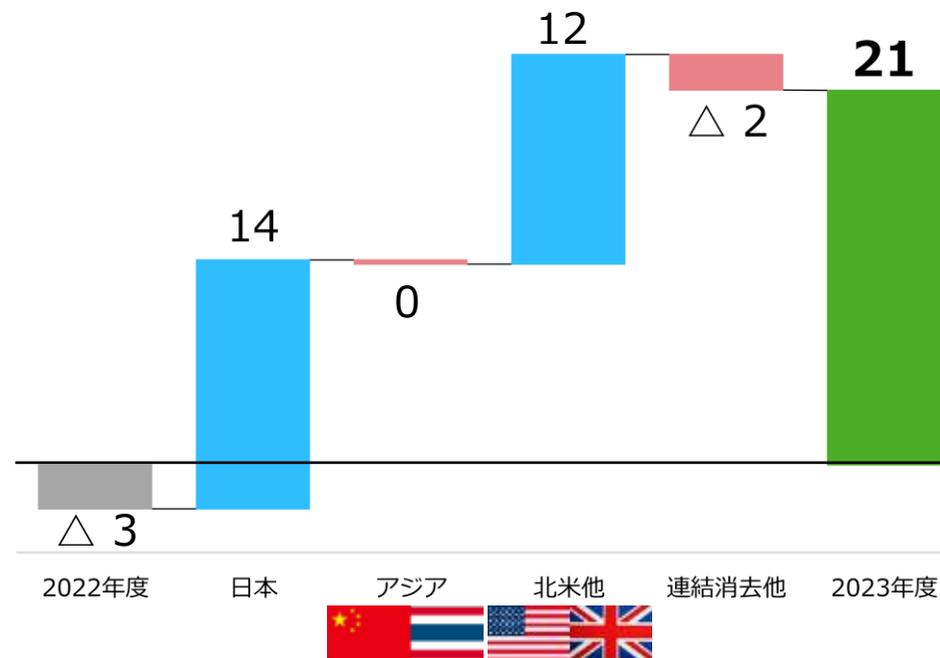
- 売上高は、中国で日系メーカーの生産台数減はあったが、その他地域で得意先の生産台数増により増収
- 営業利益は、増収影響及びコスト上昇分の適切な価格反映等により増益

（単位：億円）

売上高



営業利益



地域別売上高推移

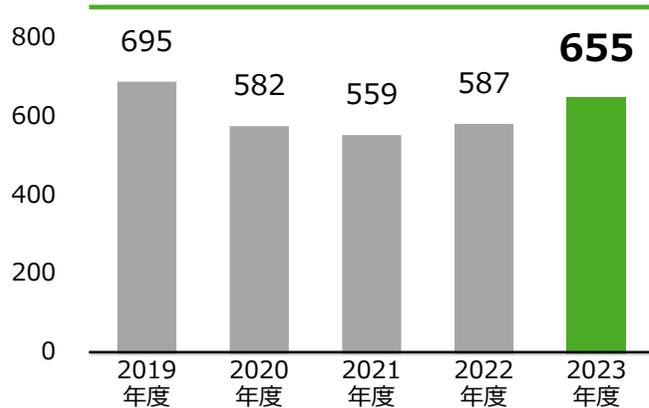
※各地域個別各社決算の単純合算

1. FY23 決算

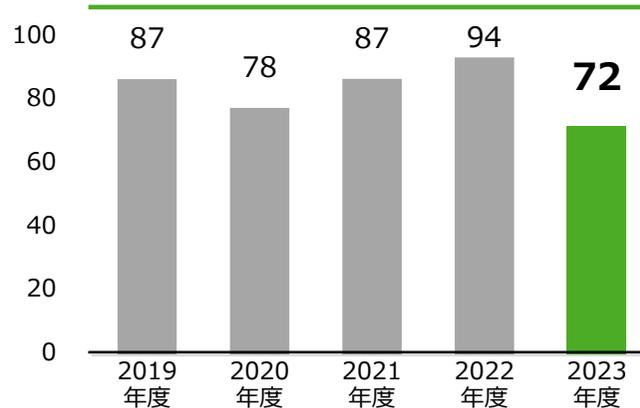
- 日本、米国、英国、タイは、得意先の生産台数増により対前年比増収
- 中国は日系メーカー生産台数減により減収

(単位：億円)

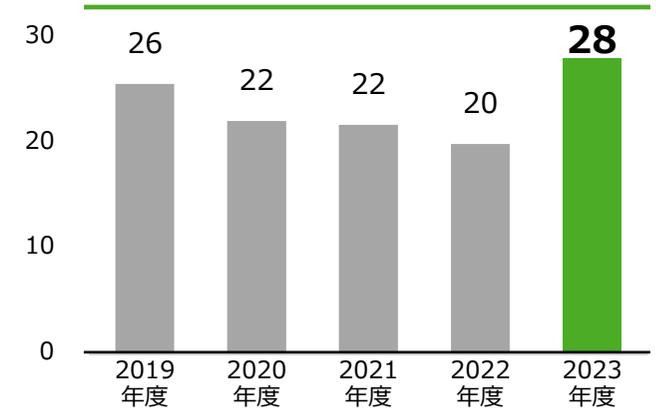
日本



中国



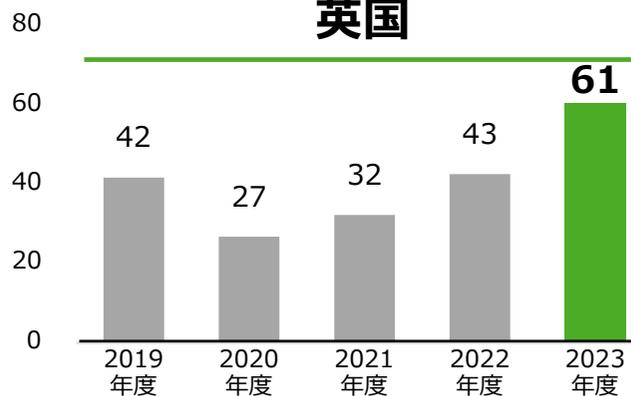
タイ



米国



英国



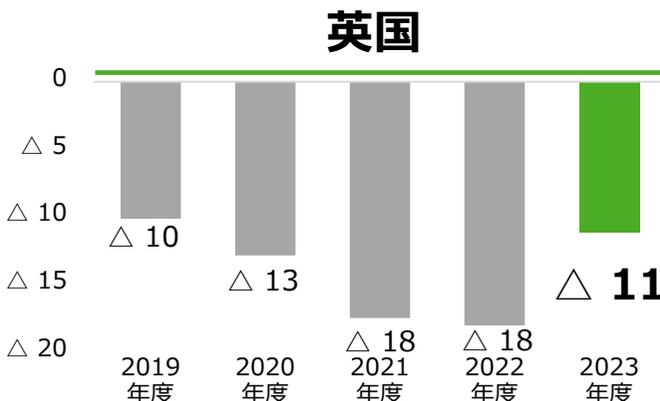
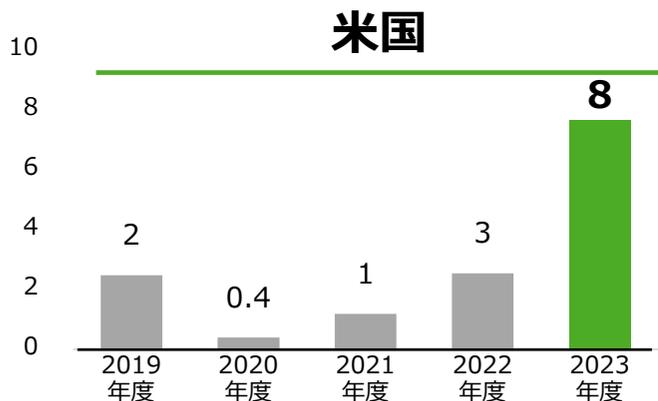
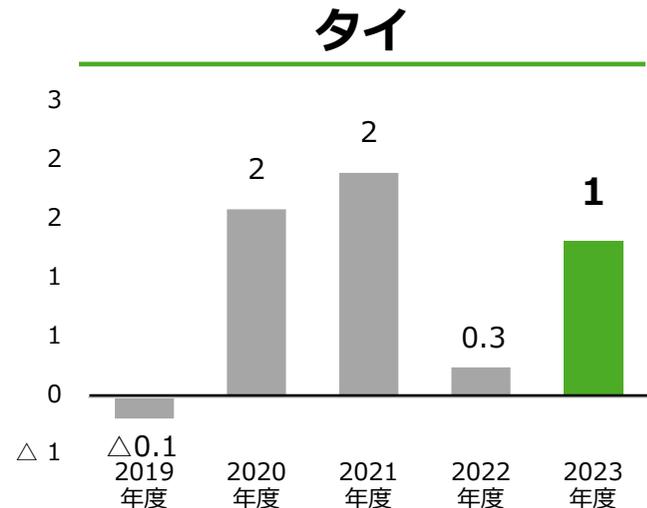
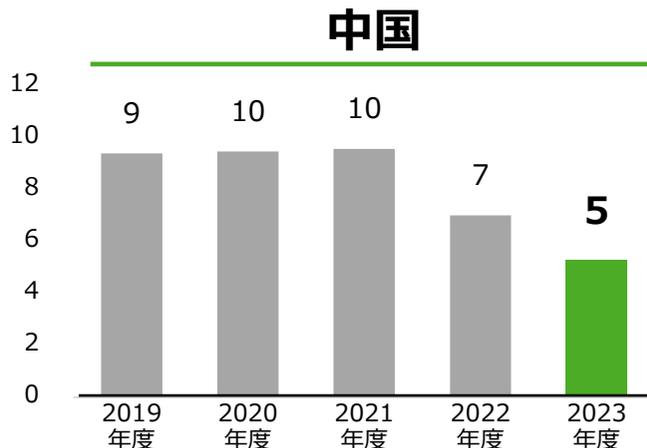
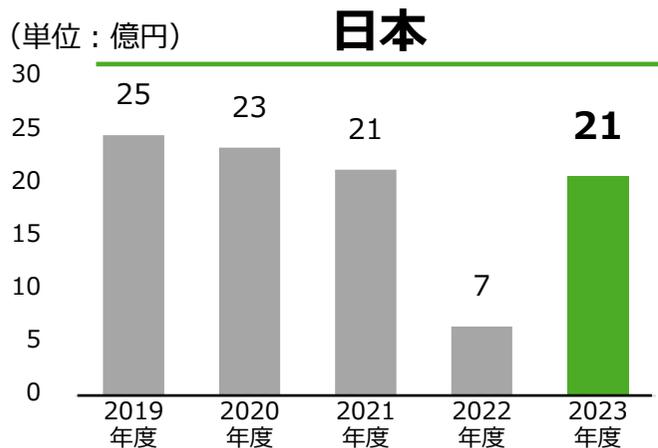
地域別営業利益推移

※各地域個別各社決算の単純合算

1. FY23 決算

- 日本、米国、タイは、得意先の生産台数増により増益、英国は赤字幅縮小
- 中国は、減収影響により対前年比減益

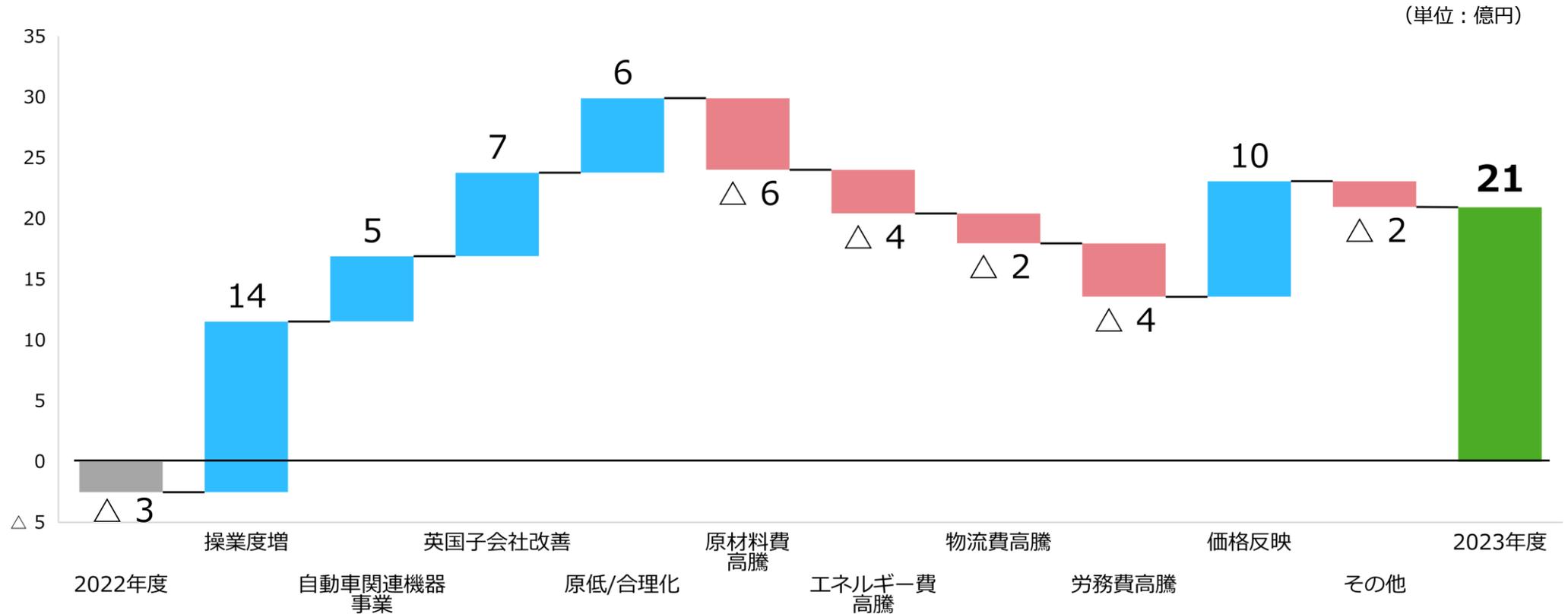
(単位：億円)



2023年度 要因別営業利益増減

1. FY23 決算

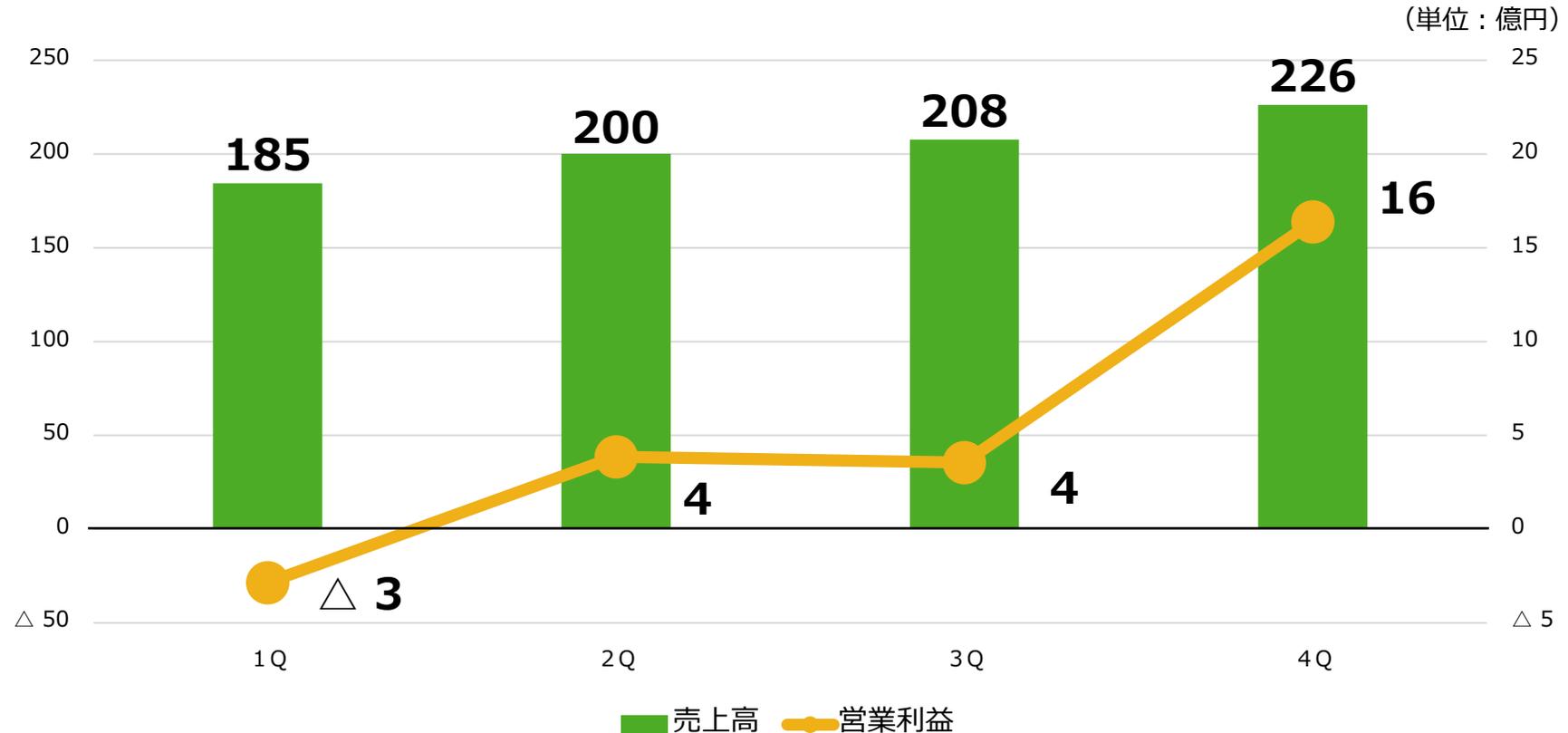
- 原材料・エネルギー費高騰の影響はあったが、操業度増に加え自動車関連機器事業及び英国子会社の改善もあり、増益となった



2023年度 四半期別売上/営業利益推移

1. FY23 決算

- 売上高は徐々に増加し、営業利益は2Qで黒字化
- 操業度増、コスト上昇分の適切な価格反映、構造改革等により改善

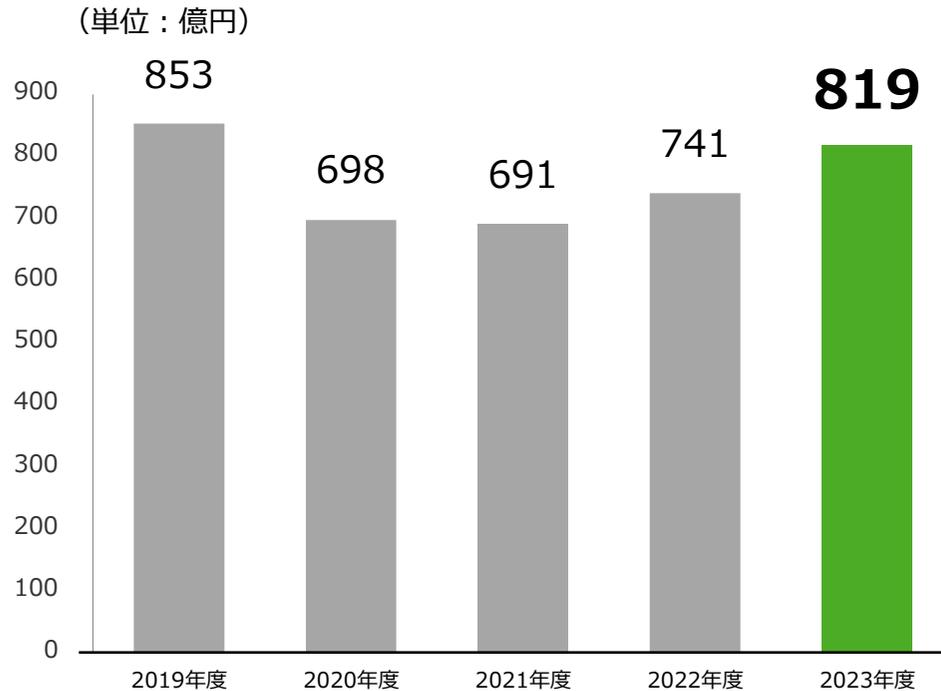


連結売上高・営業利益率推移

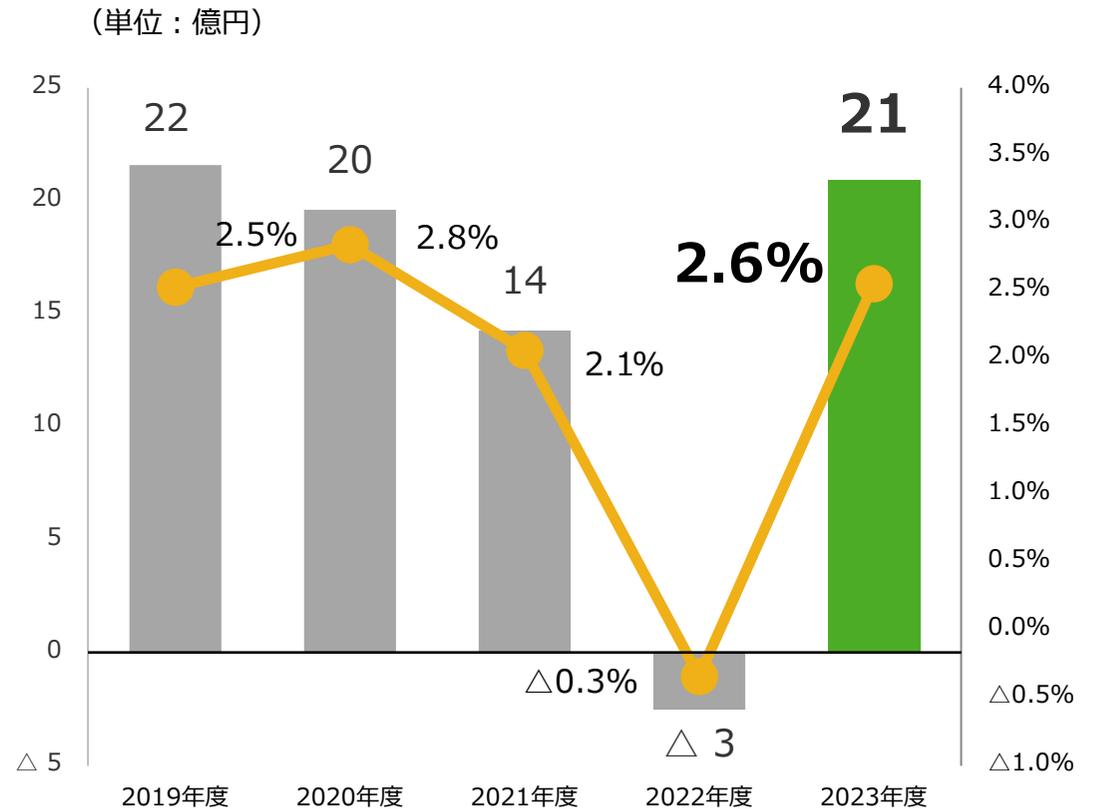
1. FY23 決算

■ 増収増益となり、営業利益率は2.6%に改善

売上高



営業利益 (率)



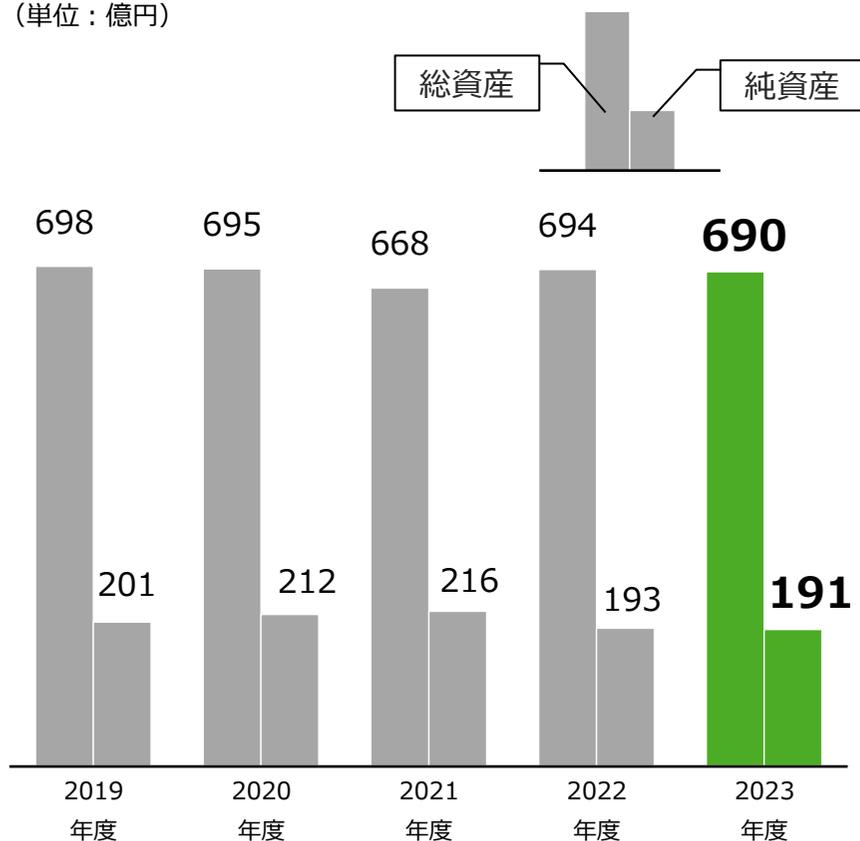
総資産・純資産及び自己資本比率

1. FY23 決算

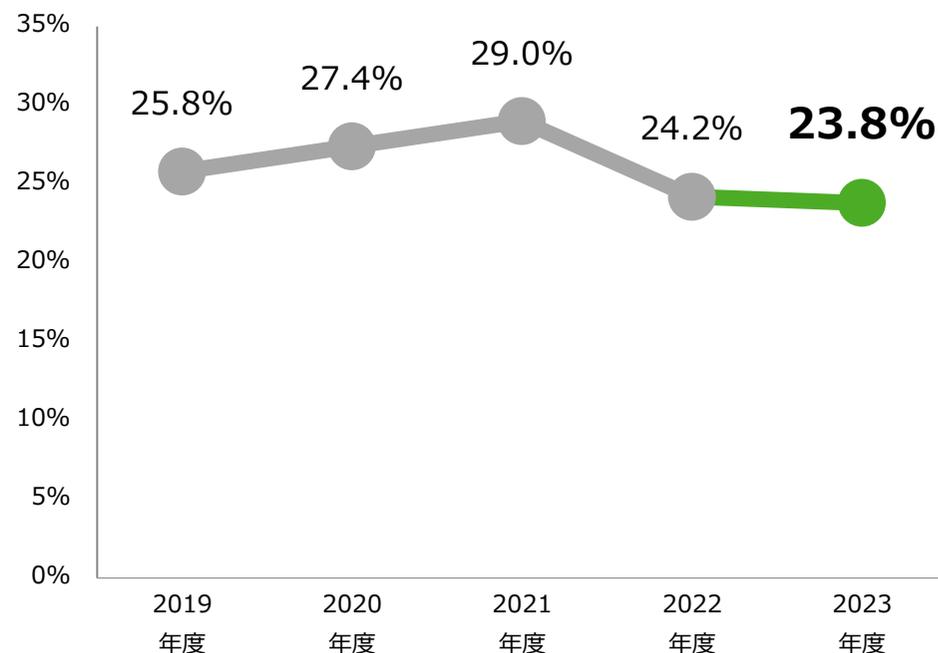
- 自己資本比率は0.4ポイント減の23.8%となり、横ばい

総資産・純資産

(単位：億円)



自己資本比率



■ 2023年度は、金型を中心とした投資を実施

2023年度		
● 設備投資（発注ベース）		24億円
主な内容	金型	14億円
	設備投資 （内環境対応）	5億円 （1億円）
	IT投資	5億円
● 減価償却費		43億円
● 開発研究費		24億円

2023年度 主な新車立上げ車種

1. FY23 決算

日産自動車 フェアレディZ NISMO

- フロントフェンダーモールディング
- フロントオーバーフェンダー



- フロントバンパーセンター
- ラジエターグリル
- モールディングフロントバンパーロー

エアスポイラー



日産自動車 デイズ



ラジエターグリル

日産自動車 ノート



ラジエターグリル

カメラキャップフィニッシャー

フロントバンパーモールディング アッパー

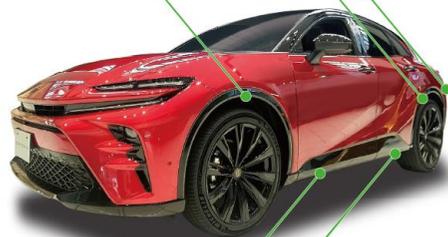
フロントバンパーモールディング

フロントバンパーフィニッシャー

グリルフロントバンパー

トヨタ自動車 クラウン(スポーツ)

- リアバンパーカバー
- アーチモール



ドアモール

トヨタ自動車 LEXUS LBX

- リアベルトモール
- フロントベルトモール



トヨタ自動車 センチュリー

- バックドアモール
- ルーフガーニッシュ



ホンダ オデッセイ

ラジエターグリル



- ファルテックとアルティア（自動車関連機器事業）が出展
- ファルテックは、カーボンニュートラル・加飾・CASEを軸に新商品を展示

Japan Mobility Show



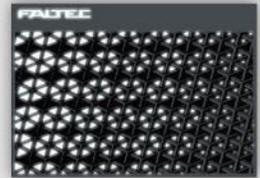
フィルム加飾 (加飾/カーボンニュートラル)

塗装では表現できない
多色を用いたデザイン

消灯時



点灯時



レーザーグラフィティー (加飾)

消灯時と点灯時で
異なる意匠を演出

消灯時



点灯時



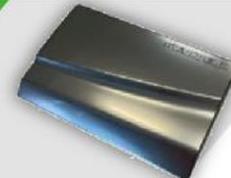
コネクティッドビジネス (CASE)

「業務効率化」「コスト削減」
「もしもの時の安心」をご提供



高光輝金属調塗装 (加飾/カーボンニュートラル)

アルミ代替えによる軽量化



EV整備機器、バッテリー関連機器、
スキャンツール、OBD検査専用ツールを展示

株式会社アルティア (東京都中央区)
自動車関連機器事業

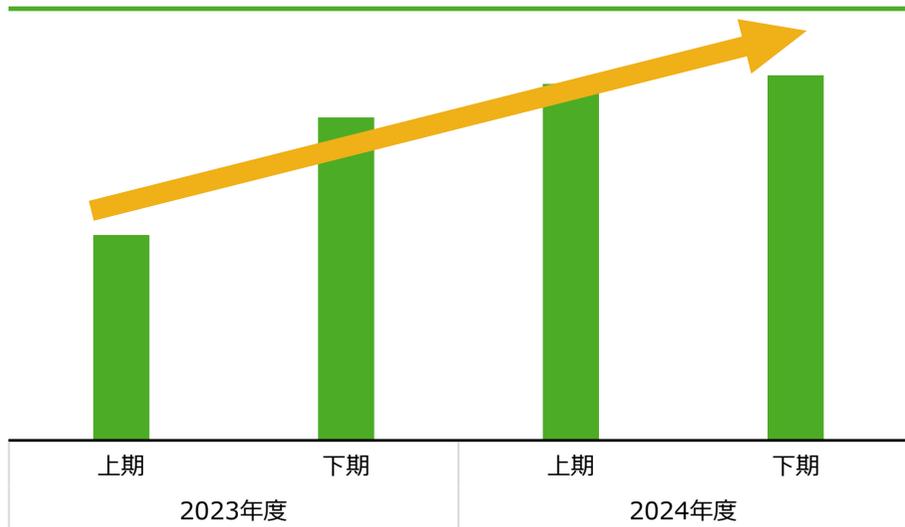
- 自動車検査・整備用機械
- パワーシステム
- 自動車製造用設備・機器

- 新拠点「三河事業所」は、2023年5月より稼働開始し、順調に推移
- 中国湖北省に合併で新会社「武漢時発零部件有限公司」が2024年10月稼働開始予定

三河事業所

- 稼働時から売上高は順調に推移
- FY24は増収増益の計画

売上高



武漢時発零部件有限公司

- 稼働開始は、2024年10月予定
- 現地自動車メーカーからの引合い多数



- 地域のSDGs活動に賛同し、登録
- 2023年度、お客様から主に下記を受賞

SDGs取組み

ファルテック



KAWASAKI
SDGs

FUKUSHIMA
SDGs



川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

福岡県 SDGs
FUKUOKA

かわさきSDGs、ふくしまSDGs、福岡県SDGsに登録

ファルテックヨーロッパリミテッド

2023 Employer
of the Year

The North East
Automotive Alliance



人事方針と実践が高く評価され、受賞致しました。

客先表彰

北九州ファルテック・いしかわファルテック

4年間
品質不具合0達成

豊田合成九州株式会社様



4年間納入不良ゼロが評価され、受賞致しました。

湖北ファルテック

最優秀品質賞

鄭州日産汽车有限公司様



納入した製品の品質において高く評価され、受賞致しました。

2. 2024年度業績予想

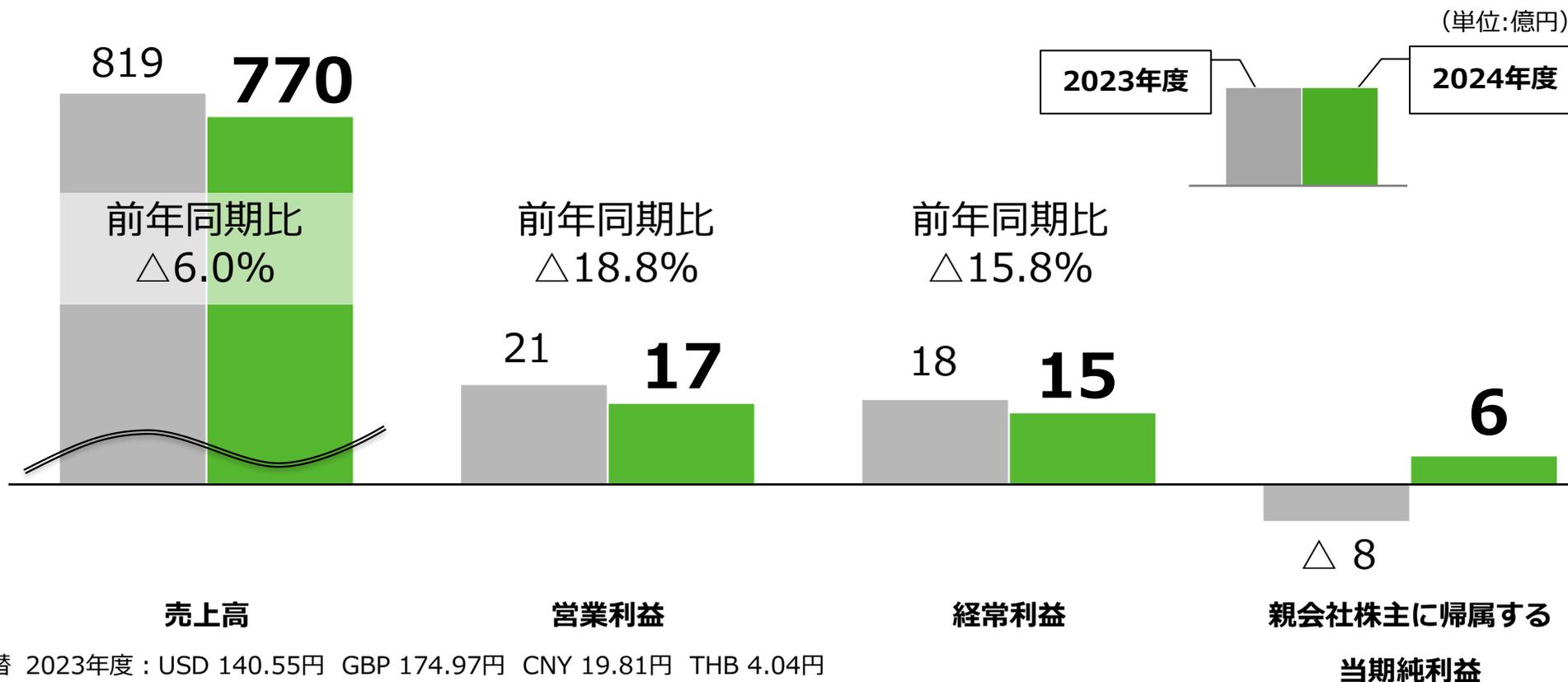


2. 2024年度 連結業績予想

※当資料金額表記は以降ページ未満四捨五入

2. FY24 業績予想

得意先の生産及び販売台数減により減収減益



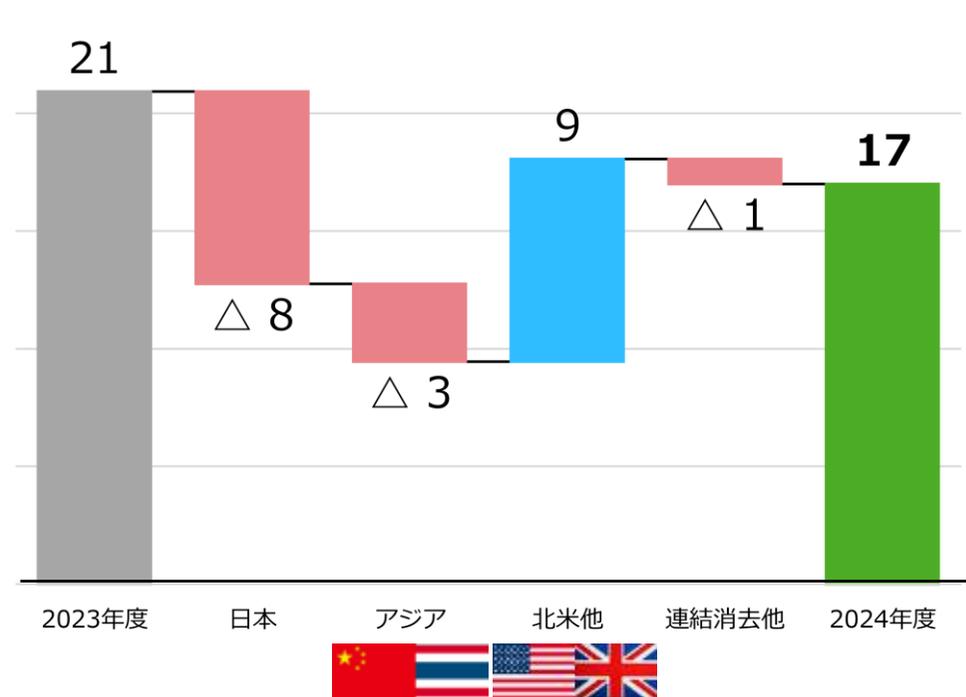
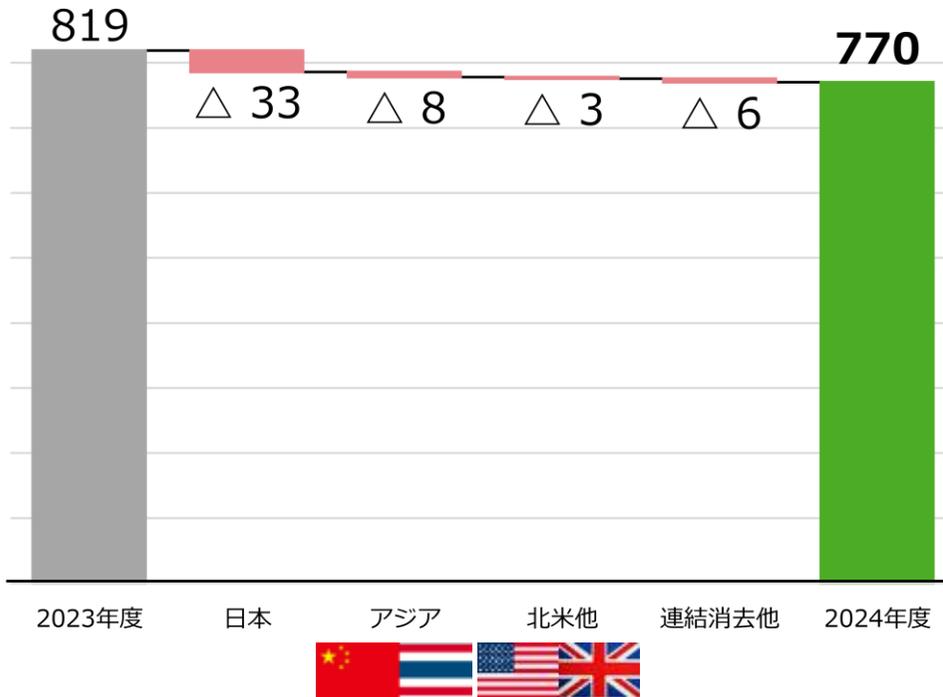
2024年度 連結業績予想（地域別増減分析）

- 売上高は、得意先の生産台数減により減収
- 営業利益は、北米他の改善はあるが減収影響により減益

（単位：億円）

売上高

営業利益

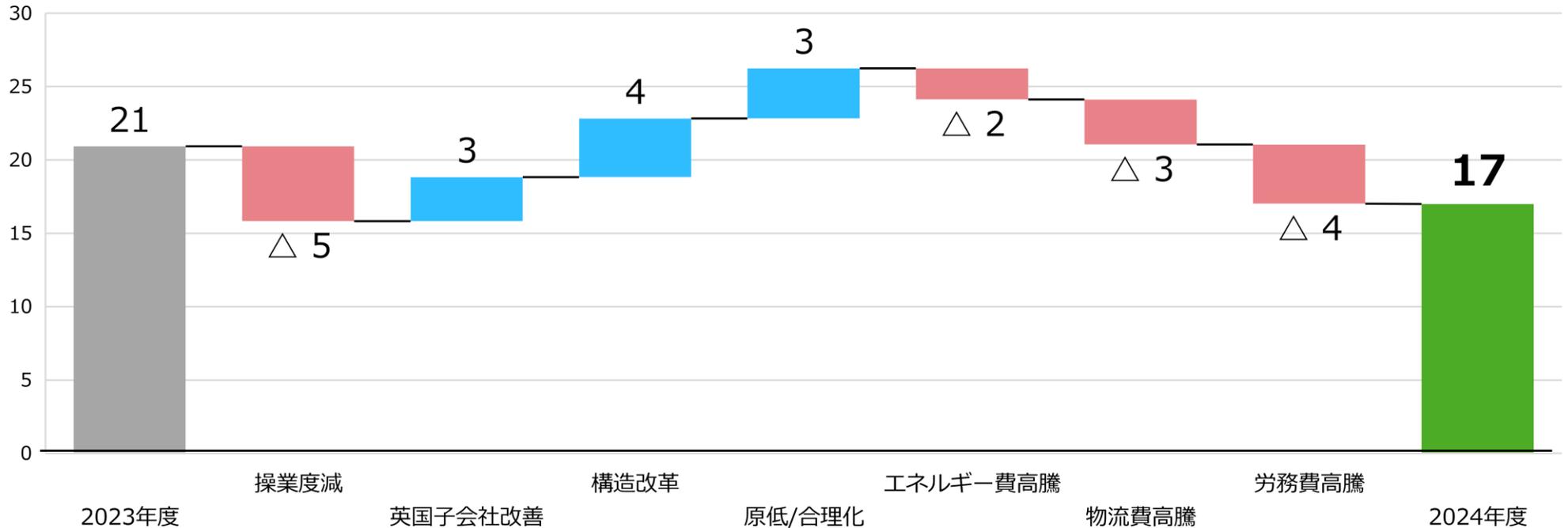


2024年度 要因別営業利益増減

2. FY24 業績予想

- 英国子会社や構造改革による改善はあるが、操業度減、エネルギー費、物流費、労務費高騰により減収

(単位：億円)





日本

1 工場改善プロジェクト継続実施

- 23年1月より活動開始、FY22の4Qで効果を出した活動を継続すると共に改善加速
- 工順の最適化と廃棄の削減に本社役員が半常駐で活動中

➡ ● FY23は、廃棄削減や設備総合効率化等の活動を推進
● 館林工場は構造改革を実施し、FY24以降更なる改善を目指す

2 新車立上げプロセスの改革

- 試作段階に工場が早期から入り込み、量産化時点での課題を100%解消(オフツール・オフプロセス)

➡ ● 新車立上げ時のプロセス見直し実施(HVT*1の充実等)、FY24も継続して活動を推進

3 ものづくり革新

- 23年4月にFPS*2推進室を新設、FPS+原価低減活動でものづくり革新(競争力・収益力強化)

➡ ● 国内拠点に展開実施、FY24下期より海外展開

*1 HVT:High Volume Try *2 FPS:Faltec Production System



英国

1 新工場への生産集約

- 22年12月に新工場への完全移転完了、間接業務ダブリやモノの流れの無駄を解消

2 仕損廃却削減の強力な推進

- 押出工程を中心とした廃却削減の更なる推進と定着化
- 日本からの支援継続
- 設備保全の充実

➡ ● FY23は押出工程の仕損廃却率目標は達成できず、継続して改善活動を推進中
● FY24は更なる改善に向けて、根本原因の追究と対策

3 準間接人員の適正化

- 品質対策による検査人員削減
- 無人搬送機導入に伴う運搬人員の削減

➡ ● FY23は業務効率化に伴う準間接人員の削減を実施
● FY24は自動化を推進し、準間接人員の適正化を進める

■ 金型を中心とした投資を実施予定

2024年度		
● 設備投資（発注ベース）		68億円
主な内容	金型	29億円
	設備投資 （内環境対応）	26億円 （1億円）
	IT投資	13億円
● 減価償却費		39億円
● 開発研究費		24億円

2025年3月期の配当予想につきましては、
当社及び当社グループの業績や財務の状況を勘案し、
誠に遺憾ではございますが、
前期に引き続き無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げるとともに、
早期復配出来るように努めて参りますので、
引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

3. FY23-FY26中期経営計画

FSX 2026



FSX 2026

FALTEC Sustainability Transformation

環境変化へ対応できる経営基盤を確実に積上げ、
利益を伴う持続的成長への移行期間(Sustainability Transformation= SX)

連結業績目標(2026年度)

売上高

800 億円

(2022年度:741億円)

営業利益率

4%

(2022年度:△0.3%)

自己資本比率

30%

(2022年度:24%)

ROE

8%

(2022年度:△12.8%)

中計の3本柱

筋肉質な収益体質構築

- ものづくり再構築
- 最高品質の追求

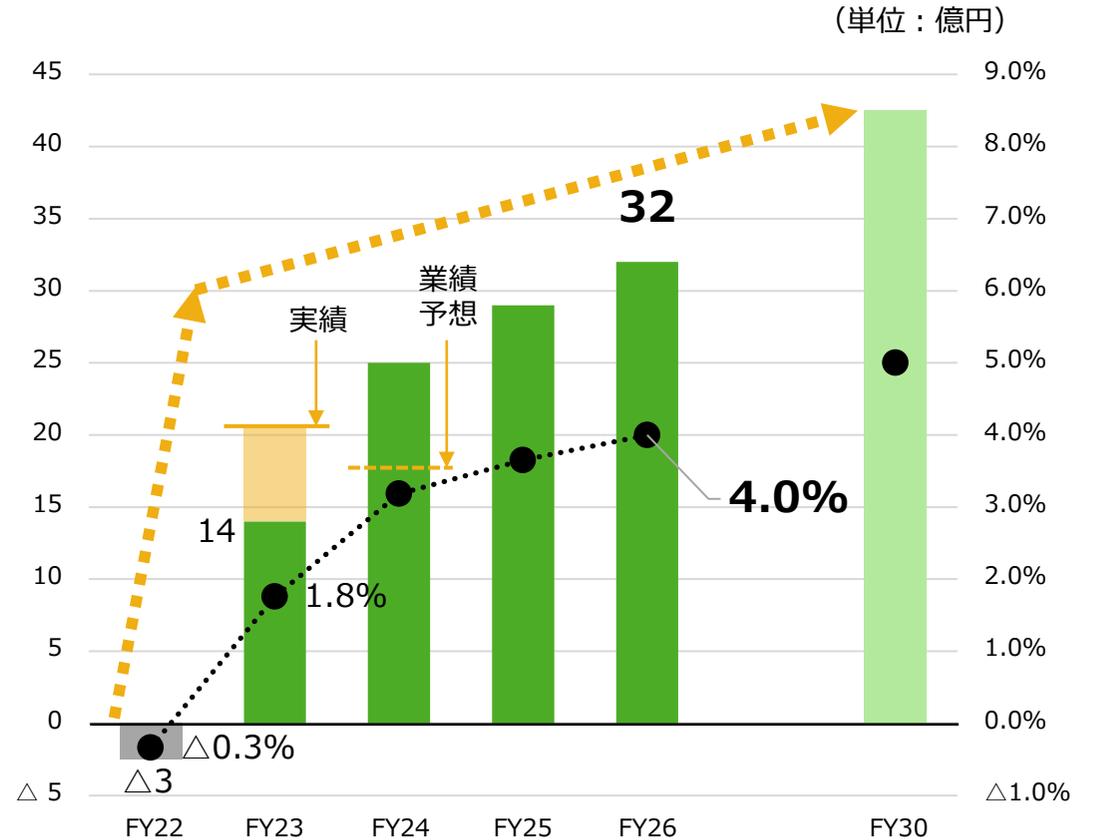
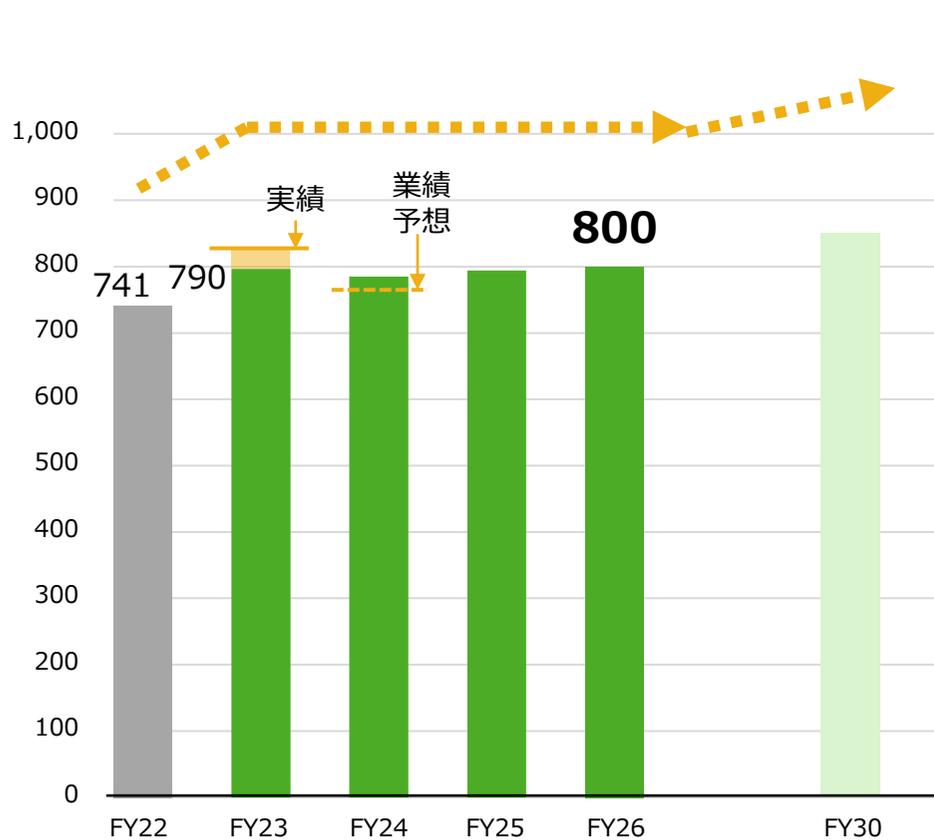
新商品新技術

- 新商品/新技術の強化
- 電装新規ビジネス

経営基盤の充実

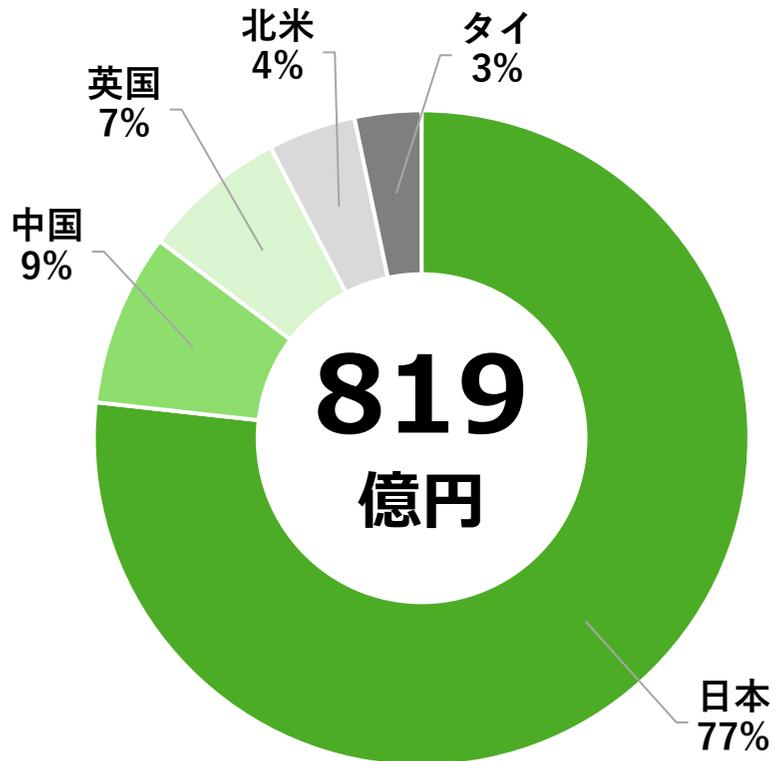
- 人的資本への投資
- カーボンニュートラル
- 財務健全化

- 売上高は、当中計期間は800億円レベルで推移
- FY24は中計比売上高は同レベル、営業利益は下回るが、FY25以降利益改善に向けた活動を進める

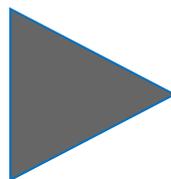
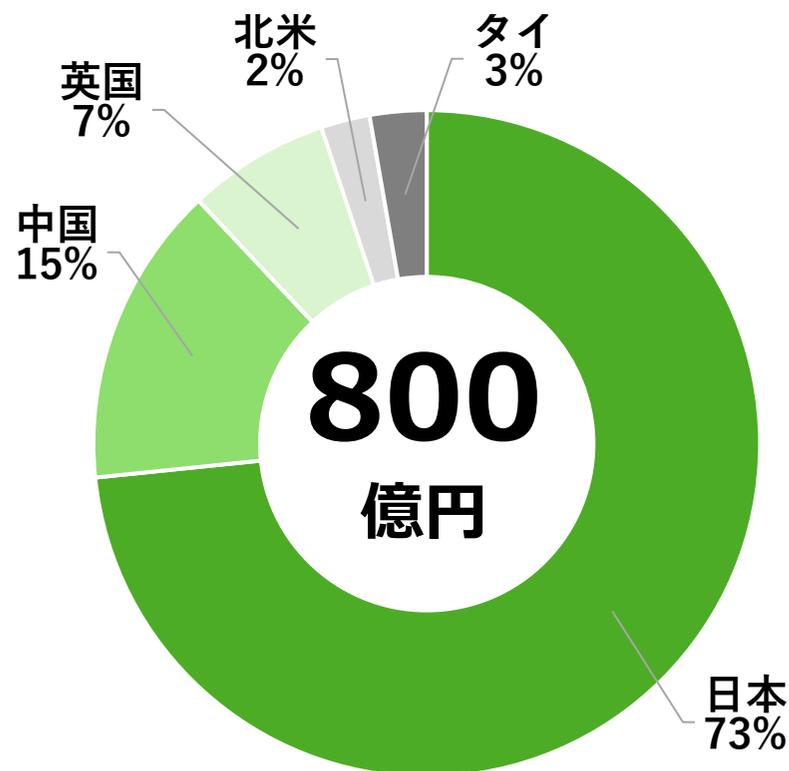


■ 中国での売上高拡大に向けた活動強化（ローカルOEMからの受注拡大）

FY23実績



FY26中計

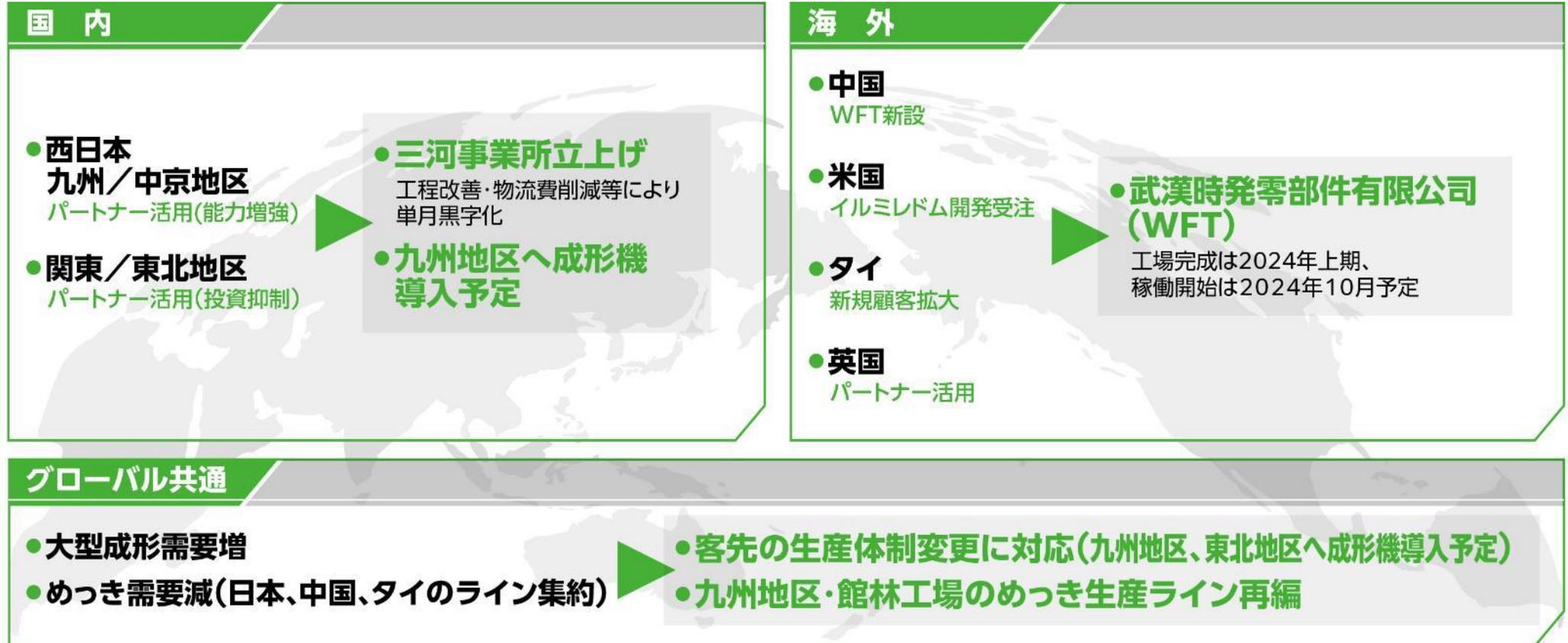


1

筋肉質な収益体質構築

- ・ものづくり再構築
- ・最高品質の追求

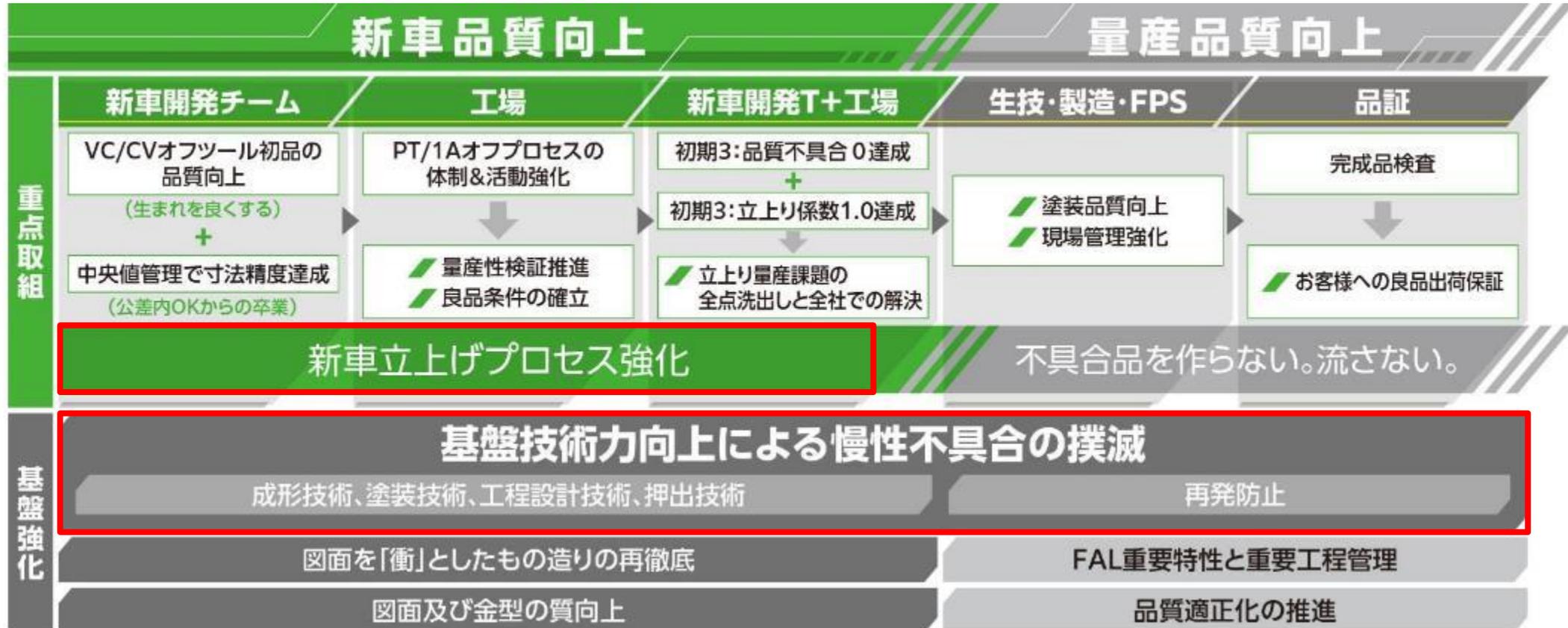
■ お客様の生産動向を受け、生産能力適正化を推進



■ FALTECものづくり生産システムの再構築により筋肉質な収益体質を構築する



- 新車立上げプロセス見直しなど複数のプロセス改善を実施
- FY24新車立上げプロセスの更なる強化と慢性不具合とその技術課題解決に取り組む



2

新技術新商品

- ・ 新商品/新技術の強化
- ・ 電装新規ビジネス

- 「カーボンニュートラル」、「加飾」、「CASE」3つのキーワードで新商品開発を行う
- コア技術と新規技術を融合させ価値ある新商品を作り出す



- フィルム加飾 (加飾/カーボンニュートラル)
- レーザーグラフィティ (加飾)
- 高光輝金属調塗装 (加飾/カーボンニュートラル)
- コネクティッドビジネス (CASE)

3

経営基盤の充実

- ・ 人的資本への投資
- ・ 財務健全化
- ・ カーボンニュートラル

■ 健康経営の実践に向けたロードマップ



■ 人材育成の取り組み

FY23

- 女性管理職比率
FY23:2.6%
FY24:3.8%
- 外国人の積極採用
FY23新卒／中途採用:8.6%
- 一般層評価の納得性と透明性の向上
- 一般層評価プロセスのDX化
- 社内報の発行を開始



FY24

- 人事情報のDX化
- LMS※を活用したセルフラーニングの推進
※Learning Management System
- 管理職のマネジメント力アップ

FY25～

- 動的な人材ポートフォリオの整備による適材適所の人材戦略の実現
- 専門職制度の導入による技術力の向上
- 成果連動の強化

従業員エンゲージメント向上

2030年目標

CO2排出量△30%(2018年度比)

中長期目標(2050年)

カーボンニュートラルへチャレンジ

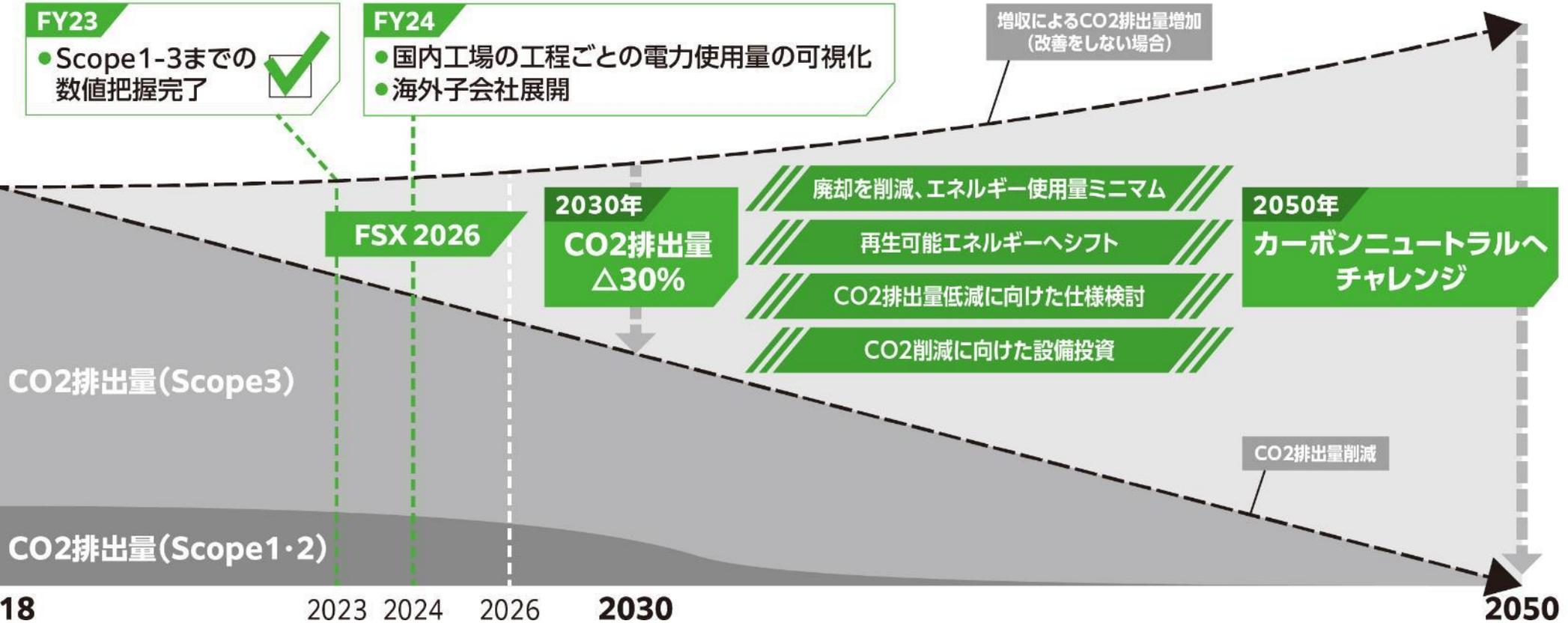
FY23

- Scope1-3までの数値把握完了

FY24

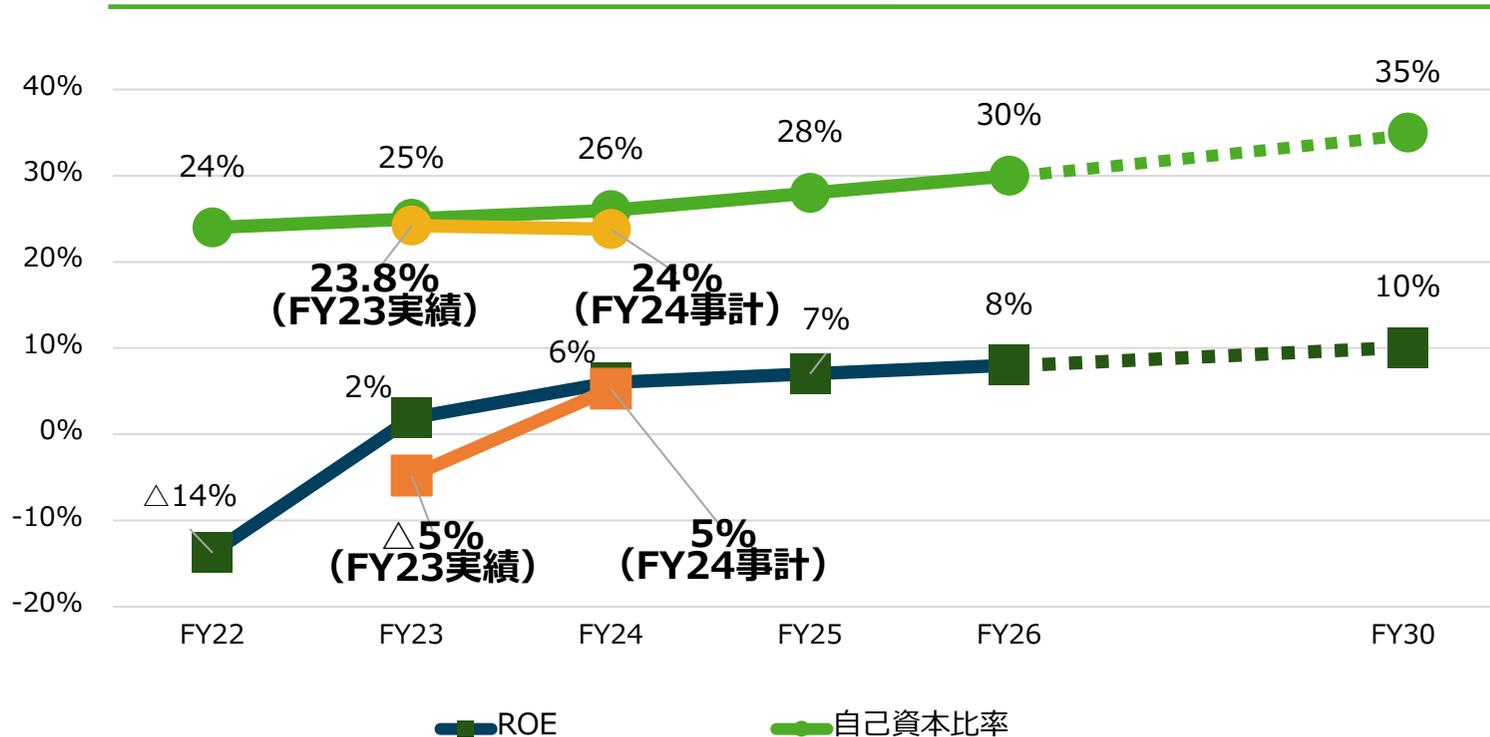
- 国内工場の工程ごとの電力使用量の可視化
- 海外子会社展開

増収によるCO2排出量増加
(改善をしない場合)



- 安定的な利益確保により自己資本を積み上げ、FY26自己資本比率30%、ROE8%を目指す
- 早期復配出来るように努めて参ります

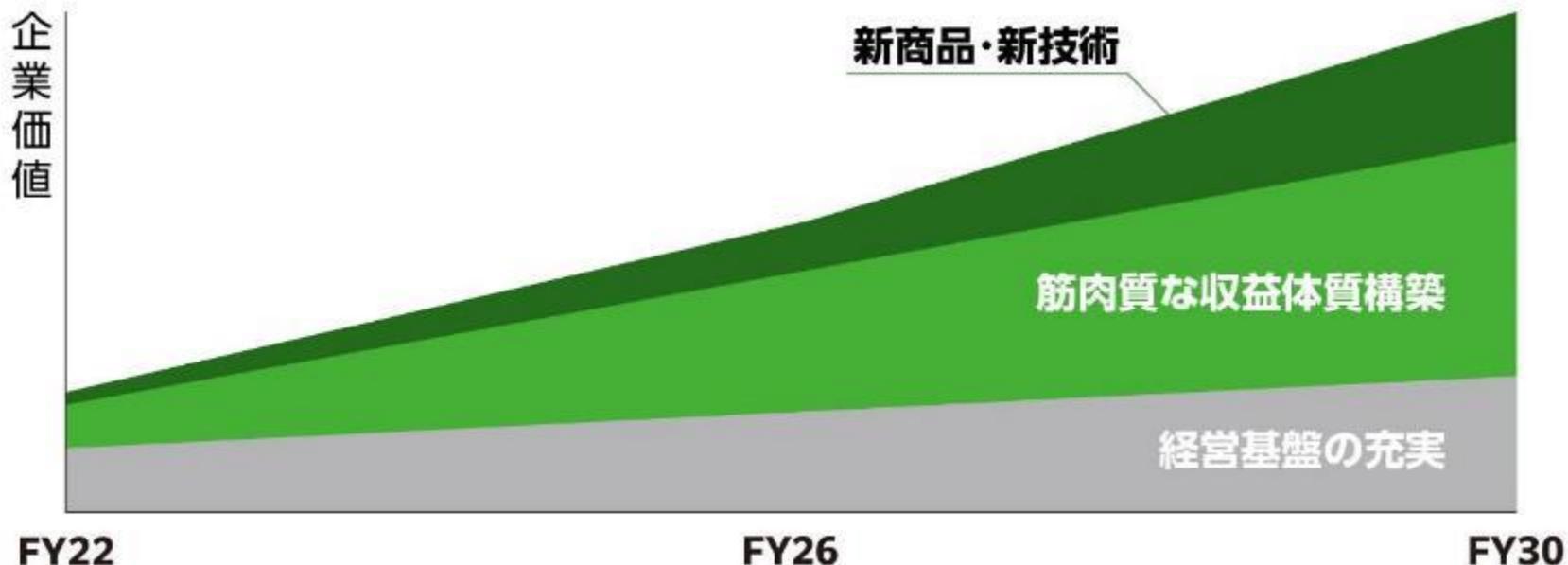
自己資本比率/ROE



経営理念

時代をリードする価値ある商品・サービスを提供し 美しく豊かなクルマ社会の実現に貢献する

FSX 2026中計の中で基盤を固め、収益力を向上させつつ
CASE、EV化、CN等へ対応 持続的な企業価値の拡大に取り組む



【本資料についてのご注意】

本資料に記載されている株式会社ファルテックの将来にする見通しは、過去の事実ではないために不確定なリスク要因を含んでおります。実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があることをご了承ください。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社ファルテック
企画室

電話：044-520-0473

E-MAIL：ir-info@faltec.co.jp

ホームページ：https://www.faltec.co.jp

END

A decorative graphic on the right side of the slide, consisting of several overlapping, semi-transparent green and grey rectangular shapes. These shapes are arranged in a way that suggests depth and movement, with some elements appearing to be layered on top of others. The colors range from a vibrant green to a muted grey. The overall effect is a modern, tech-oriented design element.